



2011年8月9日

お客様向け資料

BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

2011年8月8日のブラジル株式市場の値下がりについて

市況概況：

2011年8月8日のボブスパ指数は、指数構成66銘柄が値下がりする全面安の展開となり、前日比8.1%安となる48,668.29で引け、2009年7月以来の50,000ポイント割れとなりました。

先週末の市場引け後に、米大手格付け機関のスタンダード・アンド・プアーズが米国債の格付けを引き下げたことから、米国の景気鈍化がさらに深刻化すると懸念が高まり、週明けの市場では商品価格が続落したほか、投資家のリスク回避が急速に進み、株式市場は世界同時株安の様相を呈しました。

こうした状況の中、ブラジルも資源株を中心に大きく売られました。

原油先物価格(WTI)は、期近先物が急反落し、1バレル=80.75米ドル(出所：ブルームバーグ、8月9日午前8時7分現在)となり、商品もCRB指数が前日比3.5%安の317.74で取引を終了しました。

8日のブラジル市場で株価の下落が特に目立ったのが資源株で、石油株のペトロブラスは前日比7.6%安、OGXは16.4%安となったほか、鉄鉱石大手のヴァーレも9.2%安と大きく値を下げています。

鉄鋼株も大幅反落で、ナショナル製鉄が11.7%安、ジェルダウが10.8%安となりました。

銀行株も反落し、イタウ・ユニバンコが9.7%安、ブラジル銀行が5.7%安、ブラデスコ銀行が8.8%安となるなど、5日の上昇分が帳消しになりました。

そのほか、サンパウロ電力が減益を嫌気して6.8%安となるなど電力株が売られたほか、食品、通信、ヘルスケアなどのディフェンシブ・セクターも大きく売られました。

為替市場でも、リスク回避の流れからブラジルリアルが大きく売られ、対米ドルでは1米ドル=1.626リアル、対円では1リアル=47.74円で推移しています。(出所：ブルームバーグ8月9日午前8時50分現在)。

本資料は、BNPパリバアセットマネジメントブラジルが作成した資料をもとに、BNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社が、ブラジル市場に関する当社の見解を提供することを目的として、2011年8月9日に作成したものであり、法律に基づいた開示資料ではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を保証するものではありません。



今後の見通し：

ブラジルでは、インフレ懸念の台頭から、年初来5回の政策金利の引き上げが行われ、6月の鉱工業生産が前月比-1.60%と前月比で減少したほか、7月のPMI（製造業購買担当者）指数も47.8と、2ヶ月連続して景況感の分かれ目とされる50を下回りました。

また、与信残高の伸び率も2010年12月の39.5%から、今年6月には35.0%に低下しており、延滞率も上昇するなど、ブラジル経済は減速していると考えられます。

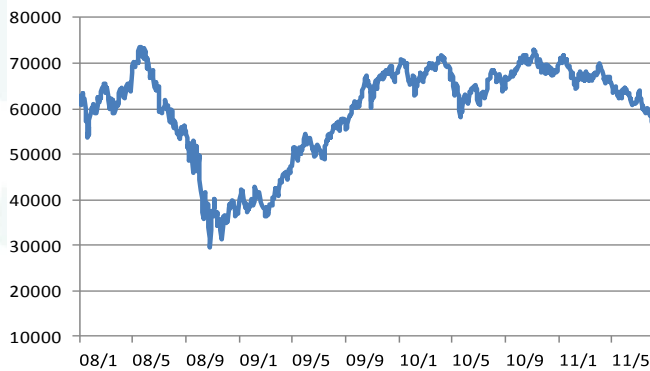
一方で、ブラジルの金利水準は世界的に見ても高く、景気の下支えが必要な場合は、直ちに金融緩和策をとることが可能であるほか、銀行セクターの自己資本比率は平均で16.9%（BIS基準は8%以上）と高水準であり、ブラジルの銀行は財務体質が健全であると考えられます。

こうしたことから、ブラジル経済は成長率が鈍化するものの、マイナス成長などの大幅減速に至る可能性は低いと見ています。

ただ、足元では米国が再びリセッション（景気後退）入りする恐れがあるとの懸念や、欧州債務危機の拡大懸念といった海外要因により、先行き不透明感が高まっていることから、当面はブラジル市場に対しても慎重な見方をとってまいります。

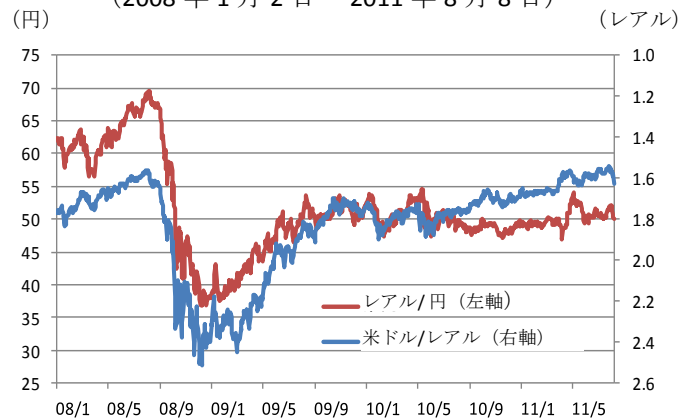
ボベスパ指数の推移

(2008年1月2日 - 2011年8月8日)



通貨レアルの推移

(2008年1月2日 - 2011年8月8日)



※ 上記のコメントは、本書面作成基準日のものであり、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

本資料は、BNP パリバアセットマネジメントブラジルが作成した資料をもとに、BNP パリバインベストメント・パートナーズ株式会社が、ブラジル市場に関する当社の見解を提供することを目的として、2011年8月9日に作成したものであり、法律に基づいた開示資料ではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できると思われる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を保証するものではありません。